

宇都榮子 教授 履歴・業績

宇都榮子教授 履歴・業績

履 歴

1947年10月 鹿児島県生まれ

〔学 歴〕

1970年 3月 日本女子大学文学部社会福祉学科卒業（社会学士）

〔職 歴〕

1970年 4月 日本女子大学文学部助手（～1977年 3月まで）

1976年 4月 専修大学文学部兼任講師（～1977年 3月まで）

1977年 4月 専修大学文学部講師

1981年 4月 専修大学助教授

1988年 4月 専修大学教授

1990年 4月 長期在外研究員（イギリス）（～1991年 3月まで）

1992年 4月 専修大学大学院文学研究科修士課程教授

1994年 4月 専修大学大学院文学研究科博士後期課程教授

2000年 4月 長期国内研究員（日本女子大学）（～2001年 3月まで）

2006年 4月 専修大学文学部人文学科長（～2008年 3月まで）

2007年 3月 専修大学障害学生支援推進委員会委員長（～2010年 3月まで）

2008年 4月 学校法人専修大学評議員（～2010年 3月まで）

2010年 4月 専修大学人間科学部教授（人間科学部新設に伴い移籍）

2010年 4月 専修大学人間科学部長、学校法人専修大学理事・評議員（～2014年 8月）

2014年11月 学校法人専修大学評議員（～2018年 3月）

2018年 3月 専修大学人間科学部 定年退職

この間、国立武蔵野学院附属教護事業職員養成所、千葉大学、大正大学、吉備国際大学、立教大学、神奈川県立保健福祉大学、上智大学、日本女子大学、日本女子大学大学院、東洋大学大学院、上智大学大学院等において社会福祉論、児童福祉論、社会福祉史関連の科目を担当

〔社会活動〕

2001年 4月 社会福祉法人川崎愛児園「こどもサポート委員会」委員長（～2016年 3月まで）

2001年 5月 財団法人東京都剣道連盟杖道部会理事

2001年 8月 日本社会福祉学会50年史編纂委員会委員長（～2004年 9月）

2002年 5月 社会事業史学会監事（～2007年 4月まで）

2003年 1月 独立行政法人日本学術振興会科学研究費委員会専門委員（～2004年12月まで）

2006年 1月 独立行政法人日本学術振興会科学研究費委員会専門委員（～2007年12月まで）

2008年 5月 社会事業史学会理事（～2016年 5月まで）、事務局長のみ2010年年 5月まで

2008年 5月 財団法人東京都剣道連盟杖道部会常任理事

2009年 4月 東京社会福祉史研究会副代表、機関誌『東京社会福祉史研究』第9号より編集委員会委員長

- 2009年 5月 社会福祉法人川崎愛児園評議員
- 2010年 5月 社会事業史学会機関誌編集委員会委員長（～2016年 5月まで）
学会創設40周年事業委員会委員長（～2016年 5月まで）
- 2011年 4月 文部科学省教科用図書検定調査審議会専門委員（～2012年 3月まで）
- 2013年12月 社会福祉法人福田会評議員
- 2015年 8月 東京社会福祉史研究会機関誌編集委員長
- 2016年 5月 社会事業史学会45周年記念誌編纂委員会委員長
- 2017年10月 社会福祉法人川崎愛児園権利擁護虐待防止委員会委員

業 績

〔著書・共編著・共著〕

- 1971年 3月 『児童福祉—日本の現状と問題点』「年表戦後日本の児童福祉」（日本女子大学文学部社会福祉学科研究室編）家政教育社
- 1971年11月 『幼児と現代社会（幼児教育全集8）』「戦後日本の児童問題関係文献紹介」（鯉坂二夫・乾孝・一番ヶ瀬康子編著）小学館
- 1973年 5月 『社会事業に生きた女性たち』「冨田エイ、社会事業に生きた女性たち略年表」（五味百合子編著）ドメス出版
- 1974年 3月 『養育院百年史』「創業の頃」（東京都養育院編）東京都
- 1974年 9月 『児童福祉論』「児童福祉の歴史・資料」（一番ヶ瀬康子編著）有斐閣
- 1974年10月 『社会福祉辞典』「社会福祉関連法令年表」（仲村優一・一番ヶ瀬康子・重田信一・吉田久一編）誠信書房
- 1976年 1月 『児童政策 児童問題講座第1巻』「戦前における児童政策」（一番ヶ瀬康子編著）ミネルヴァ書房
- 1976年 9月 『養護施設30年』「日本社会事業史と養護施設」（全社協養護施設協議会「養護施設三十年」編集委員会編）全社協養護施設協議会
- 1976年12月 『戦後社会福祉の展開』「戦後日本の社会福祉年表」（吉田久一編著）ドメス出版
- 1977年 3月 『社会学』「第10章 社会福祉」（私立大学通信教育協会編）私立大学通信教育協会
- 1977年 4月 『社会福祉教室』「日本社会福祉の展開」（仲村優一・三浦文夫・阿部志郎編著）有斐閣
- 1977年 5月 『社会福祉の法律入門』「日本の社会福祉法のあゆみ」（佐藤進・児島美都子編著）有斐閣
- 1977年 9月 『社会福祉の歴史』「恤救規則の成立と意義」（右田紀久恵・高澤武司・古川孝順編著）有斐閣
- 1977年10月 『社会学』「第1章、第3章第2節、第6章、社会学史年表」（米地実・大友昌子・岩本ミチと共著）八千代出版
- 1978年 9月 『日本のケースワーク』「救護法対象事例の検討—社会福祉研究における事例研究の必要について」（松本武子編著）家政教育社
- 1978年10月 『児童福祉法成立資料集成』「解題、第1部戦前児童保護関係法令通知、同関連資料」（児童福祉法研究会編）ドメス出版
- 1982年 1月 『現代社会福祉事典』「カード階級、釜ヶ崎、教化、講、古典的貧困、細民、産業革命、勝鬨経、スラム、内職者、日雇労働者、貧困の悪循環、不良住宅地域、浮浪貧民、ルンペン、プロレタリアート、漏沢園、有能貧民」（仲村優一・岡村重夫・阿部志郎・三浦文夫・柴田善守・嶋田啓一郎編）全国社会福祉協議会

- 1982年11月 『児童収容施設と支援する人びと』社会福祉法人上毛愛燐社90周年記念誌
- 1990年10月 『児童福祉を拓く—思想と実践』「第1章のⅢ 石井十次に触発された育児事業家 金子尚雄」(吉沢英子編著)海声社
- 1993年3月 『児童福祉』「8外国の児童福祉—イギリスを例として—」(高橋種昭・須永進・滝口桂子・坂本健と共著)朝倉書店
- 1996年3月 『東京都福祉事業協会75年史』「Ⅰ部 2章6節1(4)、3章5節1(2)・(3)、4章5節1(3)、5章5節1(1)、6章5節4(4) Ⅱ部 1章5節2(5)・6(6) Ⅲ部 1章4節1(5)・3(5)・4(1)、2章4節1(4)・2(1)(2)、5節2(1) (人物)豊原又男、内片孫一、安藤専哲、山本敬事」社会福祉法人東京都福祉事業協会
- 1998年12月 『精神保健福祉士養成セミナー第9巻社会福祉原論』「Ⅱ社会福祉の歴史Aわが国の社会福祉の歩み」(精神保健福祉士・社会福祉士養成基礎セミナー編集委員会編)へるす出版
- 2002年10月 『公的扶助論』「公的扶助の歴史日本の歴史」(川上昌子編著)光生館
- 2002年10月 『社会福祉辞典』(愛育会、軍事援護事業、渋沢栄一、工場法、地方改善事業、中央融和事業協会、月島調査東京都養育院、同潤会、廃兵院法・傷兵院法、孤児院・養育院)一番ヶ瀬康子他編 大月書店
- 2004年10月 『社会福祉学研究的の50年—日本社会福祉学会の歩み』「第Ⅱ部 社会福祉学研究的の50年と日本社会福祉学会、第1章 学会創立への動き」(日本社会福祉学会編、)ミネルヴァ書房
- 2006年5月 『人物で読む近代日本社会福祉のあゆみ』「石井亮一」(室田保夫編著)ミネルヴァ書房
- 2010年3月 『周辺メトロポリスの位置と変容：神奈川県川崎市・大阪府堺市』柴田弘捷共編著 専修大学出版局
- 2012年9月 『編集復刻版 上毛孤児院関係資料集成 全5巻+付録DVD』細谷啓介と共編・解説 六花出版
- 2015年7月 『福田会のあゆみ』「第1章 創立から福田会のあゆみ 第1節 創立前後から麟祥院移転まで」「第2章 テーマでみる福田会 第3節 御下賜金と皇室」(福田会のあゆみ編集委員会編)社会福祉法人福田会
- 2015年10月 『日本社会事業思想小史—社会事業の成立と挫折—』吉田久一著、長谷川匡俊、永岡正己と共編 勁草書房

【論文】

- 1971年4月 「捨て子を通してみた子供の生活に関する一考察」『社会福祉研究』第8号
- 1972年2月 「瓜生岩」『向上』720号
- 1972年3月 「児童養育保護政策における棄児取扱について—明治初期の法規・先例の分析を中心として—」『日本女子大学紀要文学部』21号
- 1972年4月 「戦後の児童養育—子どもの養育と捨て子—」『月刊福祉』第55巻4号 全国社会福祉協議会
- 1973年5月 「明治時代の婦人福祉」『教育評論』290号
- 1973年6月 「社会福祉発達史研究」『賃金と社会保障』628号
- 1974年3月 「児童養育保護政策における棄児取扱について—明治21~27年の先例」『日本女子大学紀要文学部』23号
- 1981年10月 「明治期創設の育児施設の経営基盤」『福祉研修』第2号通巻43号 東京都福祉局
- 1983年2月 「児童収容施設の形成・整備過程(その2)—上毛孤児院と初期の慈善演芸・幻灯会—」

- 『現文研』57号 専修大学現代文化研究会
- 1983年3月 「児童収容施設の形成・整備過程（その1）—上毛孤児院の経営・財政の整備過程について—1897（明治30年）～1902（明治35年）」『社会科学年報』17号 専修大学社会科学研究所
- 1988年3月 「金子尚雄の記録と思想」『社会科学年報』22号 専修大学社会科学研究所
- 1988年6月 「金子かつ子の生涯—上毛孤児院創設当時の院母」『専修大学人文科学研究所月報』第122号
- 1989年12月 「昭和の社会福祉における児童対策」『月刊福祉』第72巻14号 全国社会福祉協議会
- 1992年4月 「施設創設に関わった人とその準拠枠」『千葉県社会事業史研究』第20号 千葉県社会事業史研究会
- 1993年3月 「上毛孤児院北海道陸別農場設立の経緯」『専修社会学』第5号 専修大学社会学会
- 1996年3月 「濃尾地震と児童救済活動」『専修社会学』第8号 専修大学社会学会
- 1997年3月 「障害者と大学教育」『専修社会学』第9号 専修大学社会学会
- 1998年3月 「高齢者の家庭生活と相互扶助」『専修社会学』第10号 専修大学社会学会
- 1998年10月 「明治後半期の児童問題と児童施設—上毛孤児院を事例として—」『社会事業史研究』26号 社会事業史学会
- 2001年3月 「明治期の捨て子と養育料—明治25年中群馬県庶務部救恤棄児迷子書類より—」『専修社会学』第13号 専修大学社会学会
- 2002年3月 「慈恵救済資金と慈善事業施設経営」『社会福祉』第41号 日本女子大学社会福祉学会
- 2006年3月 「川崎市における生活保障システムの諸側面についての検討」『福祉専修』27号 専修大学社会福祉学会
- 2009年5月 「福田会育児院創立の経緯と開設当初の組織—創立に関わった人びとの検討を中心に—」『東京社会福祉史研究』第3号 東京社会福祉史研究会
- 2011年3月 「福田会育児院設立初期の規程・組織等の検討」野口武悟・菅田理一・土井直子と共著『社会科学年報』45号 専修大学社会科学研究所
- 2011年5月 「明治期における福田会育児院の規程類とその実施状況—組織・役員構成、入所児童取り扱い方法の検討—」『東京社会福祉史研究』5号
- 2015年3月 「福田会育児院創設とその後の運営を支えた組織—創設を支えた人々・恩賜金・恵愛部・その他の支援者の分析から—」『社会福祉』第55号 日本女子大学社会福祉学会
- 2016年12月 「社会事業の実践性を究明する科学—歴史学—による社会福祉施設史研究」『千葉・関東地域社会福祉史研究』第41号、千葉・関東地域社会福祉史研究会

〔調査報告・調査ノート〕等

- 1979年9月 『社会福祉施設における福祉処遇』「明治期創設の育児施設における処遇—上毛孤児院の場合—」社会福祉研究所
- 1988年2月 『昭和62年度 社会福祉施設労働条件自主点検調査報告書』社会福祉法人 東京都社会福祉協議会
- 1989年3月 『社会福祉実践史の総合的分析 昭和63年度科学研究費補助金（総合研究A）研究成果報告書（研究代表者）』
- 1993年11月 『平成4年度 社会福祉施設の労働時間・育児休業制度に関する実態調査報告書』「実態調査結果の特徴と問題点」社会福祉法人東京都社会福祉協議会

〔書評〕

- 1981年10月 吉田久一編著『社会福祉の形成と課題』 『社会福祉研究』 第29号
1985年4月 マハヤナ学園六十五年史編纂委員会編集『社会福祉法人マハヤナ学園六十五年史』、社会福祉法人二葉保育園編『二葉保育園八十五年史』 『社会福祉研究』 第36号
1987年6月 池田敬正著『日本社会福祉史』 『社会福祉研究』 第49号

〔資料紹介・その他〕

〔資料紹介〕

- 1973年3月 「資料・明治中期鹿児島県社会福祉制度の整備過程について」『社会福祉』 16号 日本女子大学社会福祉学科
1976年3月 「大正5年 群馬県窮民調」『日本女子大学紀要文学部』 25号
1978年4月 『保健・福祉 日本婦人問題資料集成、第6巻』 「解説第1部 墮胎・間引き禁止」（一番ヶ瀬康子編集）ドメス出版
1984年7月 『『上毛孤児院発信控 自：大正8年1月15日 至：大正9年7月9日』にみる経営・処遇観』 『専修人文論集』 第33号 専修大学学会
1992年9月 「上毛孤児院記録『金子院長と其事業（其二）』」 『専修人文論集』 第50号 専修大学学会
1993年3月 「上毛孤児院記録『明治44、45年上毛孤児院日誌』」 『社会科学年報』 17号 専修大学社会科学研究所
1993年3月 「上毛孤児院記録『明治38年 金子尚雄日誌』」 『日本近代社会福祉実践思想史の研究』（平成4年度科学研究費補助金（総合研究A）研究成果報告書）
1994年3月 「自然災害と社会福祉 濃尾災害救済活動年表」 『専修社会学』 第6号 専修大学社会学会
1995年3月 「翻刻 救世軍大尉 羽柴末男書簡（山形県警部補 原田万次郎宛 1934.12.11～37.1.10）」 『専修社会学』 第7号 専修大学社会学会
2003年3月 「昭和七年石井亮一日記」 『専修人文論集』 第72号 専修大学学会
2003年3月 「大正十年石井筆子日記」 『専修社会学』 第15号 専修大学社会学会
2003年3月 「大正十一年石井筆子日記」 『福祉専修』 第24号 専修大学社会福祉学会
2004年3月 「大正十五年石井筆子日記」 『福祉専修』 第25号 専修大学社会福祉学会
2004年3月 「大正十四年年石井筆子日記」 『専修社会学』 第16号 専修大学社会学会
2004年3月 「大正十二・十三年石井筆子日記」 『専修人文論集』 第74号 専修大学学会
2005年3月 「上毛孤児院大正五年当用日記 自五月一日至十二月三十一日」 『福祉専修』 第26号 専修大学社会福祉学会
2005年3月 「上毛孤児院大正五年日記 自一月一日至四月三十日」 『専修社会学』 第17号 専修大学社会学会
2011年3月 「福田会育児院史研究の基礎的資料の整理—福田会育児院年表第一次稿—」 『福祉専修』 32号 専修大学社会福祉学会（野口武悟他と共稿）
2012年3月 「福田会育児院史研究の基礎的資料の整理 その2—福田会育児院年表第一次稿補訂版—」 『福祉専修』 33号 専修大学社会福祉学会（野口武悟他と共稿）

〔その他〕

- 1988年3月 「昭和62年度 社会福祉施設労働条件自主点検調査報告書概要」 『福祉展望』 第5号 東京社会福祉協議会
1995年4月 『NHK社会福祉セミナー4月—7月号』（日本の社会福祉の起源と現代までの歩みに関する項を執筆。以後、改訂版の執筆を継続的に担当。最新は2013年度版）日本放送出版協会

- 1997年1月 「社会福祉史「福祉のいまに連なる思想と実践を掘り起こす」『AERA MOOK 社会福祉学のみかた』朝日新聞社
- 1997年7月 「新刊紹介山崎朋子著『わたしがわたしになるために』『月刊福祉』第80巻7号 全国社会福祉協議会
- 1999年3月 「総合科目「共に生きるー多様な個性の視点からー」を担当『専修社会学』第11号 専修大学社会学会
- 2011年12月 「人物にみる社会福祉のあゆみ」『NHK 社会福祉セミナー』24巻82号 NHK 出版

〔学会・その他報告〕

- 1973年10月 「日本「精神薄弱」者施設史研究工」津曲裕次他と共同発表 日本社会福祉学会 第21回大会
- 1974年10月 「わが国の戦前の「精神薄弱」者施設の総合的研究VI」津曲裕次他と共同発表 日本社会福祉学会 第22回大会
- 1975年10月 「わが国の戦前の「精神薄弱」者施設の総合的研究X」津曲裕次他と共同発表日本社会福祉学会第23回大会
- 1985年10月 「児童収容施設の形成・展開過程—上毛孤児院支援者の社会的性格について—」日本社会福祉学会第33回大会
- 1992年10月 「日本における児童収容施設の形成展開過程 明治中後期の上毛孤児院関係日誌に見られる児童処遇の実際」日本社会福祉学会第40回大会
- 1996年10月 「濃尾大地震と社会救済活動」日本社会福祉学会第44回大会
- 2014年11月 「福田会（ふくでんかい）育児院創設とその後の運営を支えた組織—創設を支えた人々・恩賜金・恵愛部・その他の支援者の分析から—」日本社会福祉学会第62回秋季大会
- 2015年5月 「明治期から昭和戦前期における福田会と下賜金・皇族名誉総裁—仏教と社会的養護①」社会事業史学会第43回大会
- 2015年9月 「福田会（ふくでんかい）育児院史研究その2 第二次世界大戦敗戦後の福田会と復興に向けての動き」日本社会福祉学会第63回秋季大会
- 2016年7月 「第二次世界大戦後の福田会と復興に向けての動き」東京社会福祉史研究会第114回研究例会